

47都道府県プロフィール
2022年9月～2023年6月

奈良県

来日の技能実習生に自転車の交通安全教室 五條

2023/5/25

技能実習生に自転車の交通ルールを正しく知ってもらおうという交通安全教室が、五條市で開かれました。

この交通安全教室は五條警察署などが、5月の「自転車マナーアップ強化月間」にあわせて開きました。

参加したのは、会場となった社会福祉法人で働くインドネシア・ベトナム・タイ・フィリピンの4か国から来日している技能実習生、あわせて22人で、まず、警察官から、▼自転車を発進する際や左右に曲がる際には、必ず前後左右を確認することや、▼ヘルメットの着用が4月から努力義務になったことなどについて説明を受けました。



<https://www3.nhk.or.jp/news/nara/20230525/2050013522.html>

VR使い交通安全教室 日本のルール「よく分かる」 外国人技能実習生に五條署 ／奈良

2023/6/1

五條署は、市内の社会福祉法人・正和会で働く外国人技能実習生20人を対象に自転車の交通安全教室を開いた。



仮想現実（VR）を使って自転車乗車時の交通事故を疑似体験する技能実習生＝奈良県五條市の社会福祉法人正和会で、木谷郁佳撮影

奈良県内の外国人労働者が過去最多に 奈良労働局

2023/2/6

奈良県内で働く外国人労働者の人数は、去年10月末の時点で過去最多だったことが、奈良労働局のまとめでわかりました。奈良労働局は毎年、県内で働く外国人労働者の人数をとりまとめています。それによりますと、去年（令和4年）10月末時点での人数は7072人と、前の年の同じ時期と比べて、▼人数では669人、▼率では10.4%増えて、過去最多となりました。これについて奈良労働局は、国内の別の地域からの転入に加えて、去年3月以降、新型コロナウイルスの水際対策が緩和されたことにより、海外からの留学生や技能実習生が増えたことなどが要因ではないかと分析しています。



<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nara/20230206/2050012775.html>

ベトナム人の「闇バイト」急増 円安で技能実習生が小遣い稼ぎか

2023/6/23

在日ベトナム人にも、「闇バイト」を募った犯罪が増えている。交流サイト（SNS）上のベトナム人コミュニティでは詐欺など不正への勧誘とみられる文言が散見され、捜査当局もすべてを把握しきれていないのが現状だ。日本語が十分に分からないまま来日し、ネット上のつながりを頼って甘い言葉に惑わされる人も少なくない。

《スマートフォンが安く買えます》

無数のスマホが一面に並んだ写真には、こんな誘い文句が添えられていた。

奈良県警が今年5月に摘発した詐欺事件の犯罪グループがフェイスブックに投稿した記事だ。県警によると、グループは携帯電話会社の紛失補償サービスを悪用。スマホを紛失したと偽り、会社から新しいスマホ20台（計約323万円相当）をだまし取ったとしている。

ベトナム人グループによる スマホ紛失補償サービスを悪用した詐欺事件



ベトナム出身の介護福祉士 「母国に日本の介護技術伝えたい」

2023/5/12

母国ベトナムで介護の技術を広めようと来日したファム・ティ・ホアさん（31）が今年3月、介護福祉士の国家試験に合格した。現在、特別養護老人ホームウェルケアはるか（大和郡山市天井町）で働き、介護の知識や技術を日々磨いている。

ベトナム北部のタイビン出身。母国では、薬の配達の仕事などをしてきた。働き始めて6年が経ったころ、「両親が年をとったら介護が必要になる」と考え、もともと興味があった介護の仕事を志した。日本は介護の技術が高いと聞き、技能実習生として学ぶことを決めた。

2019年に来日。2カ月の研修を経て、奈良市の介護付き有料老人ホームで働き始めた。介護には専門用語が多く、最初は記録を書くことも難しかった。認知症の利用者への対応にも慣れなかった。それでも、利用者は優しく、職場の先輩たちも業務を丁寧に教えてくれた。

専門性を高めるため、介護福祉士を目指したのは昨年の5月。「来日から3年経って、力がどこまでついたか試したかった」

介護福祉士の筆記試験は日本語で出題される。出題分野は介護の基本や、障害や認知症に関する理解を問うものなど計13分野にわたる。仕事が休みの日に対策講座を受講して準備を重ね、今年3月に合格した。

介護福祉士の試験に受かると「介護」の在留資格を取得でき、定期的に更新すれば永続的に日本に滞在することができる。試験に合格したときは、「これで日本に長くいられる」と大喜びした。



施設2階のベランダで談笑するホアさん（右）と今田さん＝2023年5月3日午後2時3分、奈良県大和郡山市天井町、浅田朋範撮影 

<https://www.asahi.com/articles/ASR5C7317R56POMB005.html>

ベトナム技能実習生

2022/9/12

ベトナムより技能実習生を2名受け入れることになりました。



～人財のはぐくみ～

第2弾 『外国人スタッフと共に歩む』

2023/4/4

人財のはぐくみコーナーでは、“介護・福祉の魅力の発信”をテーマに、施設職員の生の声をリレー形式で掲載していきます。第2弾は、『外国人スタッフと共に歩む』と題し、大和郡山市にある特別養護老人ホームウェルケアはるかで働く 外国人スタッフ・日本人スタッフの皆さんにインタビューを行いました。

現在、特定技能実習生等8名が勤務しています。独自の「介護プロ」というキャリアパス制度により、現場での指導にとどまらず、各々のスキルや評価の見える化をおこない、キャリアアップ支援を行っています。制度があることで、将来の目標とやるべき事が明確になり、介護福祉士を目指す方も多くおりますまた、生活面においても外国人寮を整備し、通勤しやすい環境を作っています。寮長制度を設け、自分たちで 掃除やゴミ出しなどのルールを作り、ご近所の方々とも良い関係が築けています。安心して生活を営むことが出来、奈良が第2の故郷となるよう願っています。

